

久宝寺地区



許
麻
の
里

沢
辺
に
生
ふ
る

か
き
つ
ば
た

君
か
手
毎
に

か
き
つ
ば
た

水
や
か
か
ん

発行者
久宝寺小学校区まちづくり協議会
会長 笠原 彰
久宝寺地区福祉委員会
委員長 佐野 公一
八尾市北久宝寺2丁目1番1号

いつまでも 心豊かに住み続けたいまち久宝寺を!! ~みんな一人ひとりがまちづくりの主役となって~

本号では、令和7年度の活動に向けた委員長と6部会長の抱負をお伝えするとともに、今年上半年に実施した主な行事や活動を紹介します。

♡皆さまの声と力を合わせて より住みよく楽しいまち 久宝寺を!

久宝寺地区福祉委員会

委員長 佐野 公一

日頃より福祉委員会の活動にご理解とご支援を賜り、有難く厚くお礼を申し上げます。

コロナ禍も遠い記憶になってしまった昨今、昨年度は、恒例の「好きやねん久宝寺まつり」や「市民スポーツ祭」でも従来の賑わいがもどってきたのは大きな喜びであり、住民皆さまの絆や連帯がさらに深まつたものを感じています。昨今は、人間関係が希薄になつていると聞きます。

福祉委員会の行事や活動がきっかけとなり、お互いに楽しい思いや体験を共有し、それらを積み重ねることにより、より住みやすいまちづくりが実現するものと考えます。

本年度も、皆さまの声を集め、みんなが主役の取り組みを、関係団体をはじめ地域住民の皆さまと力を合わせて進めてまいる所存です。

皆さまのご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

♡明るく楽しく過ごせる ふれあいの場づくりを!

生活更生部会長 美濃 良博

新年度に当たつての部会長抱負(順不同)

園児との交流会 や 「障がい者の方への友愛訪問」などの活動に取り組みます。

また、来年3月には、生活更生部会として最も大きな行事として、「好きやねん久宝寺まつり」「ひまわりの会」と園児との交流会 や 「障がい者の方への友愛訪問」などの活動に取り組みます。部会委員の皆さまとともに取り組んでまいります。

福社委員会の各部会・関係団体をはじめ地域の皆さまの協力ご支援をいただきますようお願いします。

♡住みよい楽しい久宝寺のまちづくりを!

青少年部会長 大下 信和

昨年度も、部会の一番の行事である「好きやねん久宝寺まつり(野外の催し)」を無事に開催することができました。久宝寺小学校のグラウンドでの飲み物や軽食などの提供を通して、ご来場の子ども達やご家族・お友達づれの皆さまに楽しんでいただきました。これも皆さまの暖かいご支援とご協力をよろしくお願いします。

♡「好きやねん久宝寺まつり」を中心にして!

高齢者部会長 傍嶋 良享

令和6年度の高齢者部会の活動につきましては、「好きやねん久宝寺まつり」を実施するにあたり、久宝寺小学校

体育館内の舞台発表や運営を担当しました。

老若男女「三世代交流演芸大会」として、日頃の練習

の成果を楽しく発表し、最後に久宝寺中学校の吹奏楽の演奏で大変盛り上りました。

「ひまわりの会」「医療講座」は、関係部会との協力のもと予定通り、それぞれ1回と3回開催しました。

また、88歳以上の「高齢者友愛訪問」では、久宝寺出張所の協力のもと、各町会長と高齢クラブの皆さまとともに、お祝いの「海苔」を町会と高齢クラブを合わせて

248個を、「敬老の日」にちゃんとお配りしました。

令和7年度も「好きやねん久宝寺まつり」をはじめ、「ひまわりの会」、88歳以上の「高齢者友愛訪問」「医療講座」を、各部会と協力して実施します。

皆さまのご協力をいただきますようお願いします。

♡地域の皆さまをはじめ関係部会・団体と共に!

保健部会長 松山 和彦

昨年、保健部会長に就任して以来この一年、今までの部会活動の成果を引き継いで取り組んでまいりました。

保健部会の主要行事に「献血活動」があります。本年度も9月に開催予定の「好きやねん久宝寺まつり」を機会に、久宝寺小学校で実施したく計画しています。

毎回多くの皆さまが献血にご協力をいただいています

が、本年度も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

また、3回の「医療講座」の開催や、「中環清掃」「歳末地域一斉清掃」などの環境美化活動を、福社委員会の皆さまと連携して実施してまいります。

着任後1年間の経験を踏まえて、精一杯取り組んでまいりますので、皆さまのご支援ご協力をお願ひいたします。

♡笑顔の交流で 絆づくり!

ボランティア部会長 宮地 文江

昨年度の「給食サービス」では、1040の皆さまに参加していただきました。調理ができるまでジャズ演奏・三味線と民謡コンサート・手品・落語など、楽しい時間を過ごすことができました。

令和7年度も、心のこもった給食をみんなで楽しくなります。

また、「花みずきの会」は、40歳以上の希望される方を対象に、1年間に5回開催しています。体操は、川崎まゆみ先生の指導で、リズムに合わせて身体と心をほぐしています。

クラフトは、道明洋子先生から教えていただき、「コミセンまつり」に出展しました。

参加される方の笑顔と健やかな生活のお役に立つことを願つて取り組んでまいりますので、引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

♡より身近な広報活動と話し合いの場づくりを!

総務部会長 中島 茂

今年度も、地域情報の提供と共有に向けて、機関紙「花みずき」「かきつばた」の発行やSNSの活用に注力する

とともに、担当事業である「人権研修会・住民懇談会」や地域懇談会「何でも言わん会」を開催するなど、「学習・意見交換・話し合い」の場づくりに取り組んでまいります。

その他、部会委員の皆さまはもとより、関係部会・団体と連携し、幅広く地域の皆さまにご参画いただける活動を展開できればと考えますので、よろしくお願ひしま

す。

♡幅広い世代が集つ 「長瀬川桜まつり」!

長瀬川桜まつり実行委員会委員 花田 稔

ぼんぼり提灯や短冊で飾られた長瀬川沿いの桜も五分咲きとなつた4月5日(土)に、桜橋公園をメイン会場として「長瀬川桜まつり」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、絶好のお花見・お祭り日和となりました。害虫被害を受けて伐採された後に植えられた桜の若木も頑張って花をつけてくれていました。

桜のつぼみがまだ休眠状態にある2月に行われた「長瀬川桜まつり実行委員会」では、悩みながら開催日を決定しましたが、無事に花の下で開催できたことに安堵しました。

当日は、天候にも恵まれ、絶好のお花見・お祭り日和となりました。害虫被害を受けて伐採された後に植えられた桜の若木も頑張って花をつけてくれていました。

桜のつぼみがまだ休眠状態にある2月に行われた「長瀬川桜まつり実行委員会」では、悩みながら開催日を決

定しましたが、無事に花の下で開催できたことに安堵しました。

今年も桜橋公園内では、真砂地区の町会と子ども会による「ぜんざい・あべかわ」の接待、更生保護女性会の「クラフト」、育成会による「ミルク煎餅」の配布などのイベントが開催されました。また、長瀬川沿いの憩いの広場や柳橋付近では、旭町会と高砂町会が、それぞれ「バルーン遊び」と「三色だんご」の接待を実施しました。

いずれの会場も大勢の来場者で溢れ、「ぜんざい・あべかわ」のコーナーでは行列が公園の外にまで延びるほど、また、「ミルク煎餅」と「三色だんご」は早くにコ

ーナーを閉じてしまうほどの盛況ぶりでした。

そして、椅子が用意されたテント内では、高齢の方々がぜんざいなどを食べながらゆっくりと談笑されていました。一方、「クラフト」と「バルーン遊び」のコーナーでは、子ども達の元気な声が終了時間ギリギリまで響いていました。

改めまして、ご協力いただきました皆さまに厚くお礼を申し上げます。

このように、子どもから高齢者までが同じ場所で楽しいひと時を過ごせる機会が提供されています。

できる「長瀬川桜まつり」を今後も長く続けていくことができますよう、長瀬川沿いの町会の皆さまを始め、久宝寺地区の関係団体の皆さまのご協力をお願いします。

今年 上半年の主な行事と活動

♡「何でも言わん会」を開催しました!

久宝寺地区には、独自の話し合いの場「何でも言わん会」があります。地域の皆さまが日々感じておられるごことを声にしていただき、「住みよいまちづくり」の糧にしています。

今年も3月15・22・29日(土)に、久宝寺地区のブロック毎に、3回に分けて開催しました。

ご参加の皆さま一人ひとりから、各地域での取り組みや課題・提案など多くのご意見をいただきました。意義な場となりました。次に抜粋して紹介します。

- ・他の地域では、行事の企画から学生参加による活性化を図っている事例があり、参考にしてはどうか。
- ・町会への加入を促進するために、そのメリットと魅力を伝えていく必要がある。
- ・久宝寺駅周辺のまちづくり（再開発）の展望が見えない。計画を知りたいし、また、住民の意見も取り入れてほしい。
- ・若い世代や子ども達の声を聞く場も設けてほしい。
- ・公園ある地域では、関係機関や地域団体と調整してボール遊びを禁止にした。
- ・（桜橋公園）地域の有志の方のご協力をいただいて、公園の除草や清掃を行っている。
- ・（東久宝寺1丁目公園）近隣町会が1年毎の持ち回りで、低木の剪定やプランターの寄せ植えを町会有志の皆さままで行っている。
- ・空き家が増え老朽化も進み、建屋が朽ちてきたり屋根瓦が落ちてきたりしている。
- ・健康・衛生に関するここと
- ・八尾市健康まちづくりセンターが開催した、地域の公園を巡回して体操をする取り組みに参加した。遊具のほかに、誰もが体操のできる設備もあればいい。
- ・犬の散歩で糞尿の処理をされないのを見かける。猫の糞に困っている。餌を与えているのも見かける。
- ・カラスが収集場所でゴミを荒らして困っていたが、収集場所を分散してネットをかぶせておさまった。たばこ吸い殻のポイ捨てが目立つので、喫煙者には喫煙のマナーを守ってほしい。
- ・高齢化が進み、町会の運営やコミュニケーションが
- ・独居の高齢者が多く、買い物に苦労したり、連絡が取れず、入院されても分からぬケースがある。
- ・高齢クラブで会員数が減ってきていていると同時に、役のできる方が見当たらなくなってきた。
- ・高齢化が進み、町会の運営やコミュニケーションが難しくなっている。

♡笑顔で楽しく「人権研修」

いつも こころに 逢い・ラフ・遊!

多様な価値観や背景をもつ人々がお互いを尊重すること、偏見や差別のない共に安心して暮らせる地域社会づくりをめざし、「人権研修会」を開催しました。

3月7日午後7時半から久宝寺コミュニティセンターで、「大笑い福祉使」を自称して人権活動をされている「交遊亭 楽笑さん」をお招きし、「みんなが笑顔でつながる未来へ」をテーマに講話をいただきました。

人権活動に携われたご自身の経歴紹介に始まり、「人権週間の意義」「昨年7月の強制不妊に対する最高裁判決」や「ビデオでのインドでの活動紹介」などの幅広い話題をもとに、お得意の「南京玉すだれ」を織りませながら、楽しく人権についての基本的な考え方を伝えいただきました。

ご参加の皆さまからは、「身近で難しい話題に笑いつていて、普段は気にかけず過ごしていることについて、改めてその大切さを実感しました。」「人権の大切さ明るく楽しくお話し下さいました。」などの感想が寄せられました。

日常生活の中で無意識に行われている言動や態度を見直すきっかけになり、住民一人ひとりが人権を守る担い手としての自覚をもつ手がかりを得た研修会になりました。

♡「かまどベンチ」で炊き出し訓練!

1月26日(日)午前11時半から、久宝寺地区の公園に設置されている「かまどベンチ」を使って、イザの時に備えて「炊き出し訓練」を行いました。

この「かまどベンチ」は、レンガ囲いの土台の上に座板を乗せたもので、災害時には「かまど」として使用できるもので、校区まちづくり協議会の交付金を活用して、地域の有志の皆さんのが作りによるもので、次の6か所に設置されています。

旧久宝寺幼稚園跡地／府営北久宝寺住宅／久宝寺第2公園／許麻神社会場毎に、ラーメン・カレーライス・豚汁やお米を炊いてのおむすびなど、得意のメニューで炊き出しあしました。

当日は、朝からお天気も良く、和氣あいあいと準備が進められ、試食に訪れてくれた子どもも大人も楽しく「防災」に触れることができたと同時に、炊き出しの手順や役割分担を再確認することができます。

今後も、防災意識を高めるシンボルとして、また災害時のみなならず日頃の憩いの場として、大切に使っていきましょう。

「ウクレレ・ギターの演奏と歌」を聴きながら、楽しく食事をしていただきました。

食事の後は、「みのり・もくれん」と「紬(つむぎ)」の皆さんから、樂しいこと、困っていることやこれまでやりたいこと、そして、地域の皆さんへの要望や意見を聞かせていただきました。

これからも、地域全体で理解し協力し合って、安心で楽しい交流ができるようにしていきたいと思います。

今後も地域の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いします。

今後も地域の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いします。

♡グラウンドに子ども達の喚声! 「校庭開放」

今年に入つて、3月8日、5月10日と6月7日の午前中、久宝寺小学校グラウンドで、久宝寺小学校PTAの主催で自治振興委員会や関係団体の協力のもと、「校庭開放」が3回実施されました。

両日とも天候に恵まれ、それぞれ100名を超える子ども達が、大縄跳び・ドッジボールやゴム飛びなどで、グラウンドいっぱい元気に遊び、歓声が校舎にこだましました。

昨今は、都市化の影響で、地域でも公園や空き地などで子ども達が自由に遊べる環境が減り、遊びの機会が制限されつつあります。

思いきり身体を動かし、健やかな心身の成長とともに、子ども同士の交流を図ることにより、社会性や協調性を育む機会となればと思います。

会のホームページやフェイスブック活用して、それぞれの行事や活動をお知らせしています。

左のQRコードでアクセスして閲覧ください。

♡「障がい者を囲むふれあいまつり」を開催!

生活更生部会部会長 美濃 良博

3月23日に開催した今回の「障がい者を囲むふれあいまつり」は、障がい者の方々を主体として、地域の皆さまやボランティアの方々との交流を図ることを主眼にしました。

今までとは違った開催方法であり、参加者が少ないので、お陰で41名ものご参加がありました。

はじめに、「みのり・もくれん」と「紬(つむぎ)」の各作業所の作業内容などの紹介や、「八尾柏原精神障がい者福祉を考える会(通称・きやらぶるやおかし)」の紹介をしていただきました。

長く座つておられる皆さまのために、体をほぐす体操をはさんで、茶話会に入ります。

「ウクレレ・ギターの演奏と歌」を聴きながら、楽しく食事をしていただきました。

食事の後は、「みのり・もくれん」と「紬(つむぎ)」の皆さんから、樂しいこと、困っていることやこれまでやりたいこと、そして、地域の皆さんへの要望や意見を聞かせていただきました。

これからも、地域全体で理解し協力し合って、安心で楽しい交流ができるようにしていきたいと思います。

今後も地域の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いします。

今後も地域の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いします。

白や青紫色の花菖蒲の花が、久宝寺内町の水路を美しく彩りました。

地域の町会を中心いて、有志の皆さまが協力しあつて季節に応じて作業を行い育てておられます。

白や青紫色の花菖蒲の花が、久宝寺内町の水路を美しく彩りました。

地域でも公園や空き地などで子ども達が自由に遊べる環境が減り、遊びの機会が制限されつつあります。

思いきり身体を動かし、健やかな心身の成長とともに、子ども同士の交流を図ることにより、社会性や協調性を育む機会となればと思います。

会のホームページやフェイスブック活用して、それぞれの行事や活動をお知らせしています。

左のQRコードでアクセスして閲覧ください。



(ホームページ QR コード)



(フェイスブック QR コード)